

A. Kottamia 74 吋望遠鏡のアキシタルサポートのカウンターバランスのリミット改修作業：4+3 日

1. 現状測定

- 1) 主鏡セルを望遠鏡センターピースからつり下ろす：準備も含めて4時間、
- 2) バランスの測定：2時間
0.1kg 制度の秤（最大 20kg 程度）を用意：白 10kg、緑 5kg、その他 1kg、100g を用意。
マグネットキャッチに物差を取り付け水準器で水平だしをして、セル床からカウンターバランスセンターまでの距離を測る。
固定点を除く 15AS の現在のバランス荷重を計測する。
リミッター機構とダブルナットの間隔をノギスで 0.1mm 制度で測定。

2. 取り外し、加工、取り付け作業

- 3) カウンターバランスを取り外す。：20分
- 4) リミッター機構を取り外す。5分
- 5) 穴形状を測定する。2分
- 6) 電動やすり又はミーリングマシンでリミット領域上下 1mm 削る。最終形状を測定する。：20分
- 7) カウンターバランスを組み立てる。30分
- 8) バランスの再現を確認測定する。10分
- 9) 3)-8)までの所要時間：20+5+2+20+30+10=1.5時間、 平行作業などで短縮すれば1時間で可能。
トータル 15時間(2日)

3. セルをセンターピースに取り付ける。：4時間

以上、約4日間の作業を予定する。

4. 夜間の観測： 3日

ハルトマン、望遠鏡姿勢によるコマセンターの移動量測定： 2日

天体観測： 1日

B. ニュートン副鏡のチェック： 半日

1. 現状測定

- 1) スパイダーのテンションをチェック、微調調整ネジのロックをチェック。：1時間
- 2) 副鏡セルを望遠鏡から取り外す：2時間、
- 3) セルパッドなどの具合を見ながら解体：1時間
2. 必要ならシリコンゴム又はテフロン系（1-2mm厚）をパッドに接着
- 4) サイドパッドは隙間があれば同上を入れる。：30分
- 5) 副鏡をセルに入れて望遠鏡に取り付ける。：30分
- 6) 望遠鏡へ取り付け。

C. H フレーム10mm 戻す： 半日

1. レーザーで機械軸測定、省いてもよいか？

D. ニュートン用 CCD カメラの解体採寸： 1日

機械図面あるか、フィルター位置、厚み、 CCD ウィンドー位置、厚み
ダブルスライド取り付け、コレクター取り付け概略設計

E. カセバツフル取り付け穴採寸： 1時間

F. 蒸着装置の真空度についての調査： 2時間

G. ドームフラット取り付け位置についての調査： 2時間

H. CO2 スノー洗浄、現在2社ほど調査中

I. 出来ればコマコレクター調査報告、

J. 学会その他の報告

K. 今後の方針